

あとがき

時間は音符おんぷである、という話がある先輩から聞きました。たとえば、ベートーベンの「運命」の出だし。並んでいる音符は同じでも、カラヤンが、フルトヴェングラーが、小澤征爾せいじがタクトを振れば、それぞれに違います。同じように、時間も使う人によって異なってくる、ということです。なるほどなあ、と感じ入ったことでした。

そしてそれは、場や環境も同じではないかと思いました。与えられた場や環境は同じでも、人がそれをどのように使うかによって、大きく違ってくるのではないでしょうか。

ここに収めた五つの物語は、与えられた時間、場、環境をそれぞれの
使い方で使い、素晴らしい音楽を奏^{かな}でた人たちのお話です。拙著「小さな
な人生論」から特に反響をいただいたものを集めています。

このお話に共感された片岡鶴太郎さんが、すてきな絵を添^そえてくださ
いました。ここに奏でられる音楽が、さらにふくらみを増したように思
います。

それぞれが与えられた時間、場、環境をそれぞれに使って奏でた音楽
が、子どもたちをはじめ、一人でも多くの人の心に届くことを願って
お
ります。